

プレミアム本科生



教育訓練給付制度(一般)指定コースあり

※制度の詳細についてはP 36 ページまたはTAC 発行の「教育訓練給付制度(一般)/パンフレット」をご覧ください。

【プレミアム本科生・講座カリキュラム】 全71回 (+実力完成講義5回分Web配信)

入門・基礎期 (2015年10月～)

応用・直前期 (2016年9月～)



INPUT

基本講義

基本講義 法令

独学では理解の難しい各法令の基礎知識を、初心者でも分かりやすく、具体例を交えながら講義を展開します。

- 憲法・基礎法学 8回
- 民法 16回
- 行政法 15回
- 商法 6回

基本講義 一般知識

大変広範囲にわたる一般知識を、出題可能性の高い分野を中心に効率良く実践的な講義で展開していきます。



OUTPUT

ミニテスト

〈毎回〉

毎回講義の始めに前回講義範囲のミニテスト(約10分)を実施します。ミニテストは講義の復習・記憶の定着に効果を発揮します。講義を受け問題を解くことにより、知識が確実に身につきます。

※文章理解は講義内で問題を解くのでミニテストは実施しません。
※各科目最終回のミニテストは配付のみです。
※個別DVD講座・通信講座のミニテストは、ミニテスト集となり、自習用教材(自己採点)となります(答案提出の必要はありません)。



INPUT & OUTPUT



実力完成講義

重要過去問や本試験予想問題の演習を通じて、基本講義などで身につけた実力を完成させていきます。また、解答テクニックを踏まえたTAC精鋭講師陣の“合格ノウハウ”をふんだんに盛り込んだ講義を展開します。

- 憲法 1回
- 民法 2回
- 行政法 2回

※教室講義はありません。
※講義の配信日は別冊の日程表をご覧ください。

教室・個別DVD・Web通信 Web受講

DVD通信 講義DVD発送



OUTPUT

科目別答練

〈科目・分野毎〉

基本講義で学習した内容を再チェックするために、科目毎(民法・行政法は分野毎)に問題演習および解説講義を行います。

- 憲法・基礎法学 1回
- 民法 2回
- 行政法 2回
- 商法 1回
- 政治経済情報等 1回

※文章理解の科目別答練はありません。



INPUT & OUTPUT



記述対策講義

記述式問題の解答にあたって必要な「5肢択一式では要求されない解答力」を身につけるための講義です。5肢択一式で出題されるような重要条文や判例をベースとして、「条文・判例・概念」といった知識を自分の手で正確に書く能力を身につける訓練をします。そして、さらに短文事例問題を用いて、その力をより確実に伸ばしていきます。

- 民法・行政法 2回



OUTPUT

総合答練

本試験形式 第1回 第2回

一通りのインプットが終わったら、ここで本試験形式の答練を行います。自分が覚えた知識が本試験レベルの問題でどれほど通用するのか、第1のチェックポイントとなります。

- 答練 2回
- 解説 2回

※個人別成績表はインターネット上(TAC WebSchool)にPDFファイルをアップいたします。



OUTPUT

公開模試

本試験形式

全国規模で行われる公開模試は、本試験さながらの雰囲気と問題で、今までの学習の成果を試すことができます。また、実質的な合格予備軍の受験生が集まるこの試験で、自分の位置付けを知ることができます。

- 答練 1回

※個人別成績表はインターネット上(TAC WebSchool)にPDFファイルをアップいたします。
※公開模試の解説講義は、受講形態に関わらず、Web配信のみとなります。予めご了承ください。



OUTPUT

予想答練

本試験形式 第1回 第2回

本試験に向けての最後の答案練習になります。最後の総まとめの試験なので、本試験直前に自分の実力がどの程度伸びているかの最終確認ができます。

- 答練 2回
- 解説 2回

※予想答練は、自己採点となります。